

HMCC

(日立オープンミドルウェア 問い合わせセンター)

日立オープンミドルウェアに関する製品情報、サポートサービス、ライセンス、価格など、ご購入前のご質問に、専任スタッフが直接回答します。



 **0120-55-0504**

利用時間 9:00~12:00、13:00~17:00
(土・日・祝日・弊社休日を除く)

- AIX,MVSIは、米国およびその他の国におけるInternational Business Machines Corporationの商標です。
- DataStage, MetaBroker, MetaStageおよびQualityStageは、IBM Corporationの商標です。
- HP-UXは、Hewlett-Packard Development Company, L.P.のオペレーティングシステムの名称です。
- Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft, Windows, Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
- PDMWorks, SolidWorks, eDrawings及び3D ContentCentralは、SolidWorks Corporation の登録商標です。
- Solarisは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- UNIXは、The Open Groupの米国ならびに他の国における登録商標です。
- その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

Hitachi Open Middleware



- カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。 ●製品の色は印刷されたものですので、実際の製品の色調と異なる場合があります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

■ 製品情報サイト

<http://www.hitachi.co.jp/soft/>

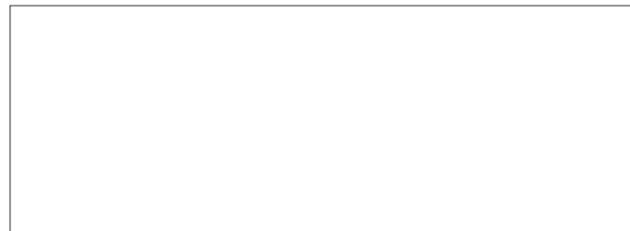
■ インターネットでの問い合わせ

<http://www.hitachi.co.jp/soft/ask/>

■ 電話でのお問い合わせは **HMCC**(日立オープンミドルウェア 問い合わせセンター)へ

 **0120-55-0504** 利用時間 9:00~12:00、13:00~17:00 (土・日・祝日・弊社休日を除く)

携帯電話・PHS、一部のIP電話など上記フリーダイヤルがご利用いただけない場合は、ダイヤルイン:044-850-9293 (通話料金はお客さまのご負担となります)



ITの枝ではなく、幹を考える日立です。

いまやITは、ビジネスはもとより私たちの生活において不可欠な存在となり、

その重要性はますます高まっています。

この情報化社会において、これからのシステムに求められるもの、

それは、激しく変化するビジネス環境でお客さまが勝ち抜くためのニーズへの迅速な対応は

もちろんのこと、日常生活のさまざまなシーンを支えるために

大規模化・複雑化するシステムを効率的に運用し、継続的なサービスを提供する、

止まらないシステムの実現です。

日立の提唱するサービスプラットフォームコンセプト Harmonious Computing では、お客さまがシステムの規模や複雑化を意識することなく、これらの変化に容易に対応でき、安心してコア業務に集中できるプラットフォームの提供をめざしています。そしてこのような理想的なプラットフォームの実現に重要な役割を果たしているのが日立のオープンミドルウェアです。

日立のオープンミドルウェア群は、お客さまの既存の財産をいかにしながら、高い信頼性と柔軟性、自律性を備えたITシステムの実現を支えています。

未来と可能性をしっかりと捉えたIT基盤を提供します。

効率性から創造性へ

企業内の業務の効率アップから次のアクションへ。日立の提案する次世代IT基盤は、企業間システム連携やコンシューマとのダイレクトアクセスなど、創造的な情報の基盤構築をサポートします。

最新のIT戦略を提案

現在のビジネスになくてはならないIT。ネットビジネスをはじめ、ネットワークを利用した新しいビジネスチャンスが劇的にひろがってゆくに連れ、企業を取り巻く環境も刻々と変化してゆきます。日立のオープンミドルウェアは仮想化やクラウドコンピューティングなど最新の技術トレンドに対応するほか、サービスを柔軟に組み合わせ、新しいシステムを構築してゆくSOA基盤、SOAを基とした情報統合や、さまざまな脅威に対応するセキュリティ強化や監査対応など、お客さまのビジネスを最新のITで強力にバックアップします。

SOA : Service Oriented Architecture

ソリューションの提供

お客さまの数だけソリューションがある、と日立は考えます。先進のオープンミドルウェアを核として、お客さまの業務に直結した、きめ細かなトータルソリューションをスピーディーに提供します。

日立オープンミドルウェアのご紹介

イントロダクション

付加価値創造型システム構築のための
ミドルウェア群・体系図

主な製品のご紹介

5-6 ●大規模化、複雑化、多様化するシステムを効率良く運用する **JP1**

7-8 ●クラウドサービスプラットフォーム **Cosminexus**

9-10 ●クラウド時代を支える「ワンランク上の」高性能・高信頼データベース **HiRDB**

11-12 お客さまの360°(全方位)を日立の360°(総合力)で守ります

13 大量データ処理ソリューション

14 運用管理パッケージ Hitachi IT Operations

日立オープンミドルウェア主要製品ラインアップ

15 ●統合システム運用管理

16 ●ストレージ運用管理

16-17 ●クラウドサービスプラットフォーム

17 ●データベース

18 ●Supply Chain Management

18 ●コラボレーション

18 ●エンジニアリング

付加価値創造型システム構築のためのミドルウェア群、日立オープンミドルウェアで質の高いソリューションを。

日立オープンミドルウェアでは、お客様のビジネス革新や、業務品質・業務効率の向上を柔軟に実現するIT基盤製品群を提供しています。高信頼・高品質はもちろんのこと、ビジネス環境の変化に柔軟に対応するスケーラビリティを備え、業務の内容・規模に応じて拡張も可能。PCサーバからUNIXクラスタ(パラレル)構成まで、ニーズに合わせてシステムを拡張することができます。

●高信頼性 ITシステムの基盤を支えます。

日立オープンミドルウェアは、メインフレームで培った高信頼・高品質な技術がバックボーン。高い技術力をいかした「頼れるパートナー」として、お客様のご要望に応じた質の高いソリューションを提供します。

●オープンアーキテクチャ 業務に適切な選択が可能です。

日立オープンミドルウェアは、オープンアーキテクチャ対応です。Java™、XMLなど、業界標準・国際標準仕様に対応した製品を豊富にそろえています。また、フォーラム活動・標準化活動によるデファクトスタンダード化の積極推進に努め、よりオープンなアーキテクチャをめざしています。

●マルチプラットフォーム 既存システムをいかせます。

日立オープンミドルウェアは、マルチプラットフォーム対応です。AIX、HP-UX、Windows®、Linux®、Solarisなど、各種プラットフォームをサポートしています。

日立オープンミドルウェアのポテンシャルを最大限に引き出し、システムのクオリティを高める各種サービス

●ソフトウェアサポートサービス システムの安定稼働を支えるワンストップサポートサービス

お客様のシステムを支える日立オープンミドルウェアに関する、問題解決・Q&A、バージョンアップ版を含む改良版の提供、製品情報の提供などのサービスを行います。ソリューションサービスやテクニカルサービスなどの各種サービスと連携し、総合力でシステムの安定稼働を支えます。

●詳細はp.11~12をご覧ください。

●テクニカルサービス 専門技術者による技術支援サービス

高度化・大規模化する企業情報システムのなかで、お客様が直面するシステム構築や運用のさまざまな問題に、ソフトウェアの専門技術者が対応するテクニカルサポート体制を確立。専門技術者だからこそできる、高度な技術的ノウハウに基づく教育、コンサルテーション、システム構築支援を行います。

●右記のURLで詳細な情報を提供しています。http://www.hitachi.co.jp/soft/technical/

●ソリューションサービス 豊富な構築ノウハウをいかしたシステム構築サービス

お客様のITシステムを、日立オープンミドルウェアを中心に構築します。豊富な構築ノウハウをテンプレート化しているため、短期間で完成度の高いシステムの構築が可能です。

●右記のURLで詳細な情報を提供しています。http://www.hitachi.co.jp/soft/solution/

日立の多彩なオープンミドルウェアは、幅広い分野で活躍します。



●このほかのオープンミドルウェア製品につきましては、P.15~P.18をご覧ください。

大規模化、複雑化、多様化するシステムを効率良く運用する

効率的な運用 **Manageability**

仮想環境のシステム、SOAベースのシステムなど、複雑化するシステム障害の予兆を未然に捉え、運用ノウハウに基づいた自律オペレーションとIT運用プロセスの統制により、システム運用の管理負担を軽減。さらに、システム全体の運用を可視化・自動化することでコスト削減を支援します。

確かな信頼 **Serviceability**

環境の変化やビジネスの成長にすばやく対応し、止まらないビジネスを支援します。また、IT運用プロセスの統制による継続的な改善活動とその証明により、内部統制を強化。ビジネス環境を確かなものにする事で、企業のさらなる継続的な発展を支援します。

さらなる安全 **Security**

企業が法令を遵守し、モラルを向上させるのに最適なビジネスモデルの実現を、システム運用面からサポート。さらに、ネットワーク内外に潜むさまざまなセキュリティの脅威から、企業情報システムを強固に守ります。

ポイントソリューションからトータルソリューションまで、導入のしやすさと拡張性に優れています。

システム全体の統合管理(トータルソリューション)

システム全体の構成情報や稼働情報を[統合コンソール]から共通化されたオペレーション環境で一元管理できます。管理目的に沿ってITリソースを仮想化することでシステムを可視化。障害などの事象発生時に自律的に対処できるので、サービスの安定稼働を支援します。

必要なところから導入(ポイントソリューション)

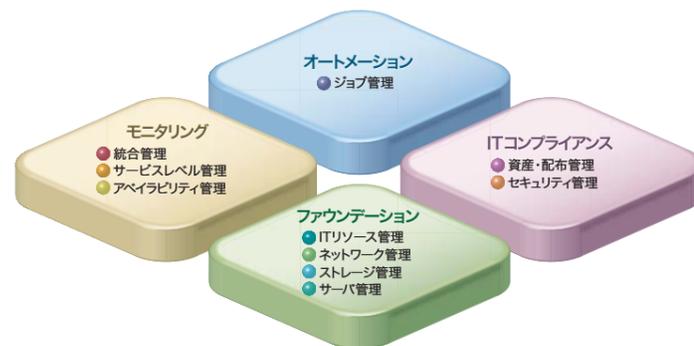
緊急の対応を要する[セキュリティ管理]の情報漏えい防止製品だけを導入する、というように、豊富な管理メニューから、個々の問題解決に必要な分野の製品や優先度の高い分野の製品を選択できます。「必要なところから導入し、徐々に拡張する」ことが可能なため、今必要なシステム運用に合わせて初期投資を最適化できます。

システム規模に合わせた最適な投資

PCサーバ1台のシステムからサーバ数千台の大規模システムまで、統合的に管理できる拡張性を備えているため、システム規模に見合った投資が可能です。もちろん、既存資産を最大限にいかしながら、効率良く拡張していくことができます。

ベストソリューションの提供

JP1を用いたシステムのプランニング・構築・運用のコンサルティングや、お問い合わせ・研修・教育サポートなど、きめ細かなベストソリューションを提供。システム運用のさまざまなニーズにお応えします。



モニタリング システム全体の稼働状況を「見る」

サービスおよびシステムの稼働状況や障害発生の予兆を見通します。

■統合管理

システム全体のリソースや業務(サービス)の稼働状況を業務視点で効率良く一元管理します。また、サーバ構成の管理やシステム上のすべての事象(イベント)の発生をリアルタイムに監視でき、障害発生時の原因箇所の特定からその対処までを迅速にサポートします。

■サービスレベル管理

安定したサービスを提供できているかどうかを判断するための監視・評価機能を提供。サービスレベルの定期的評価に加え、日々の問題を未然に防ぐサイレント障害検知などのリアルタイム監視により、サービスレベルの維持・向上を支援します。

■アベイラビリティ管理

インターネット・サービス、OS、各種アプリケーション、仮想環境などの稼働情報をシステムとアプリケーションの両面から収集します。これらを一元管理し、横断的に分析することで、問題の特定から解決、さらには将来のキャパシティプランニングまで、安定したシステム運用を支援します。

オートメーション 計画的に業務を「動かす」

高信頼でスケーラブルな業務の自動化によって、ミスや不正が起こらない安定した業務運用を実現します。

■ジョブ管理

きめ細かく豊富なスケジューリング機能や実績管理など、業務の自動化に必要な機能をさまざまなプラットフォームで提供します。クラスタ対応による

信頼性向上、および業務量の増加・集中に柔軟に対応できるスケーラブルな処理性能を実現します。

ITコンプライアンス 大切なIT資産を「守る」

IT資産情報の一元管理とセキュリティリスクへの対応でコンプライアンスを徹底します。

■資産・配布管理

ソフトウェアやハードウェアなどのIT資産情報やセキュリティ対策状況を把握し一元管理することで、IT資産を有効活用できます。また、検疫システムの構築、PCや業務サーバの操作ログ(証跡記録)の取得などにより、コンプライアンスの徹底を支援します。

■セキュリティ管理

社内での情報の共有化を推進しつつ、メディア・印刷物による機密情報の不正な持ち出しを防ぎます。また、モバイルPC上のデータやリムーバブルメディア内の情報を暗号化することで、万一紛失や盗難に遭った場合にも第三者による解読を防ぎます。

ファウンデーション システム基盤を「支える」

ITリソース、ネットワーク、ストレージ、サーバを効率良く管理し、システムインフラを力強く支えます。

■ITリソース管理

ヘテロジニアスな環境*のITリソースをエージェントレスで横断的に一元管理。クラウド環境で共有化されたITリソースの効率的な運用を支援します。

*異種混在環境

■ストレージ管理

SAN/NAS環境のストレージ運用、マルチプラットフォーム環境のバックアップ運用を一元管理。TCOの削減とストレージシステムの安定稼働を支援します。

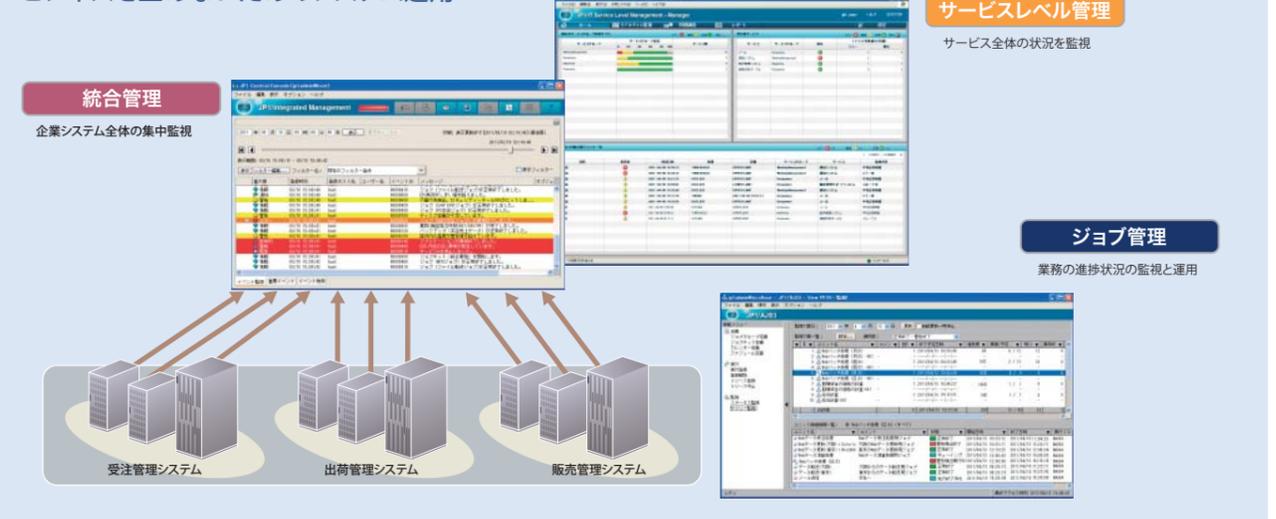
*SAN/NAS環境のストレージ運用については「Hitachi Command Suite」で提供しています。
TCO: Total Cost of Ownership

■ネットワーク管理

業界標準のSNMPを採用。ネットワーク全体をビジュアルな管理マップで一元管理します。障害が発生しても、障害の原因となるイベントだけを通知するので迅速な障害対応が可能となり、ネットワークの安定稼働を支援します。

SNMP: Simple Network Management Protocol

ビジネスを止めないためのシステム運用



「見える化」でビジネススピードアップに寄与するクラウドサービス プラットフォーム

ビジネス環境の変化に即応できる柔軟なシステムを、低コストでスピーディーに構築するための利用形態として注目を集めているクラウド。Cosminexusは、クラウド上でサービスを構築するための基盤として進化しました。Cosminexusは、クラウド上のITシステムを業務視点で「見える化」することでサービスのすばやい提供と改善を可能にし、ビジネスの発展に寄与します。

「見えるクラウド」を実現し、業務価値を向上させる Cosminexus

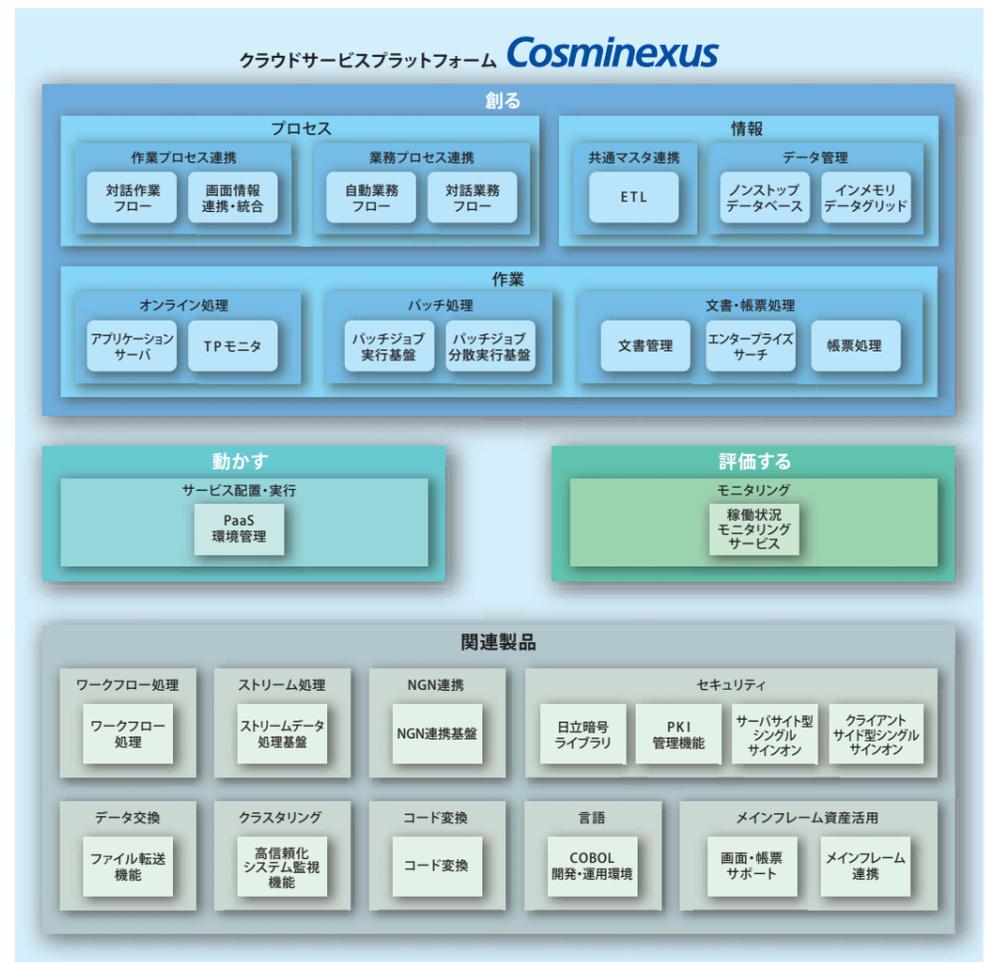
ビジネス環境の変化に対応するために、すばやく業務システムを立ち上げ、臨機応変にシステム構成を変更できる「クラウド」が注目されています。Cosminexusは、信頼性が求められるミッションクリティカルなシステムにも有効な、アプリケーション視点でのPaaS構築・運用によるクラウド導入を支援します。また、クラウド環境下のシステム状況を業務視点で把握できる「見えるクラウド」を実現し、「創る」「動かす」「評価する」のサイクルで、システムの継続的な改善やITリソースの最適化に対応します。

すばやく始められる Cosminexus

Cosminexusにはオンプレミスやクラウド上でシステムを実現するために必要な基盤が揃っており、今すぐに取り組むことができます。また、一度にシステム全体をリリースするのではなく、画面の統合から始めたり、SOAを部分的に導入したりして、段階的なサポートができます。

ビジネス要件に適合した高信頼性のシステム基盤を提供する Cosminexus

長年のソフトウェア開発で蓄積されたノウハウを凝縮しているため、多様な処理形態に対応できます。金融、公共などの特に信頼性が求められるミッションクリティカルな分野をはじめ、あらゆる分野で多数採用されています。



Cosminexus

ビジネスイノベーションを促進する知識・ノウハウの活用を実現する Cosminexus

ITシステムを利用する人の知識・ノウハウを蓄積・利用・改善する仕組みを提供します。初心者でも安定した業務品質と生産性が期待できるだけでなく、蓄積したノウハウの組み合わせや他分野での活用により新たなノウハウが創出され、イノベーションの促進につながります。

安心して導入できる Cosminexus

日立Java VMとJava EEサーバの密な連携により、24時間365日止まらない堅牢なシステムを実現します。また、問題発生時には、専門技術者が迅速かつ的確にサポートしますので安心です。サポートについては、これまで、お客さまから高い評価をいただいています。

実践的な研修サービス

Cosminexusに関する基礎知識から、運用/信頼性設計、性能設計など実際のシステム構築に必要な知識まで、実践的な技術力が身に付く研修サービスを提供します。

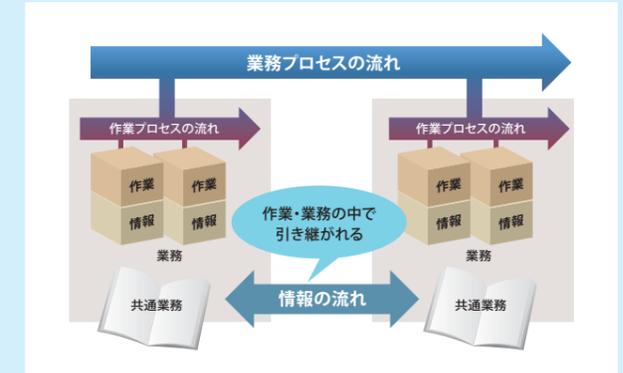
■「創る」「動かす」「評価する」－ 業務サービスのライフサイクルを支援

Cosminexus V9は、クラウドをターゲットに「見えるクラウド」を実現。業務サービスを「創る」「動かす」「評価する」といったライフサイクルでとらえ、高信頼・高性能な製品群でそのサイクルを支えることで、IT投資の最適化を支援します。



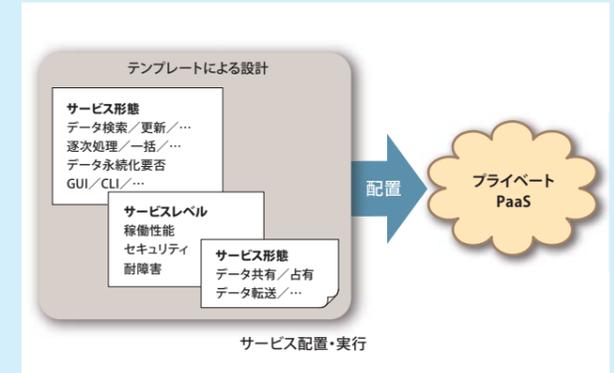
創る

業務システムの要素である「プロセス」「作業」「情報」に着目することで、スピーディーな開発を実現するとともに、業務の変更にも柔軟に対応できる変化に強い業務サービスを構築します。



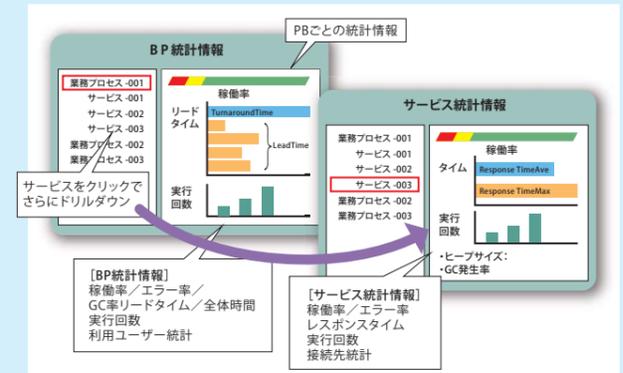
動かす

業務単位のシステム構成やサービスレベルを「見える化」することで、クラウド上のサービスの配置・実行を省力化します。



評価する

サービスの稼働統計を業務視点で「見える化」するサービスを提供します。



上記のほか、関連製品として、ビッグデータ処理を実現するストリームデータ処理基盤、各種セキュリティ製品、COBOL開発・運用環境製品を始め、システム開発のさまざまなご要望にお応えする製品を提供します。

クラウド時代を支える「ワンランク上の」高性能・高信頼データベース



小規模のシステムを迅速に導入するケースから大規模ミッションクリティカルシステムまで幅広い実績をもつHiRDBは、従来からの高い信頼性、強固なセキュリティに加え、「ブレイクスルーへの挑戦」と「オペレーショナル・エクセレンスの追求」をコンセプトとしたクラウド時代を支える「ワンランク上の」高性能・高信頼データベースとして進化しました。

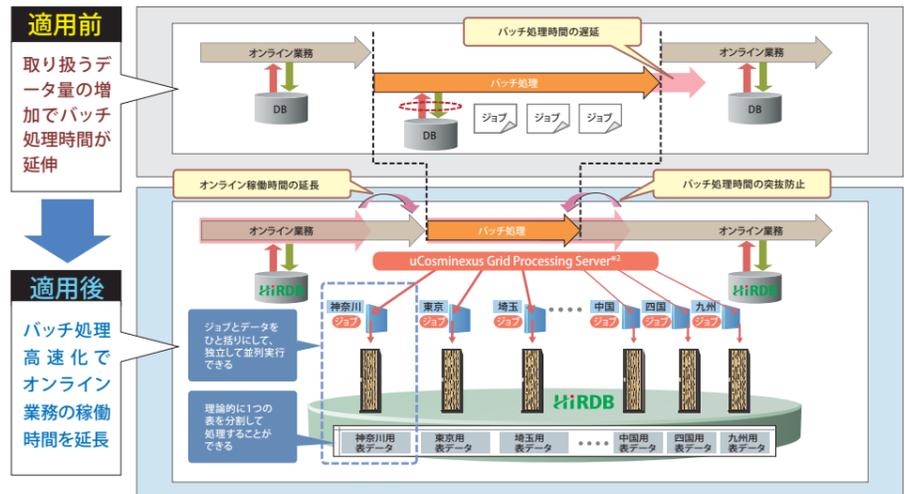
ブレイクスルーへの挑戦

ユーザーニーズの多様化とグローバル経済のさらなる進展により、企業間競争はますます激しくなっています。この厳しい状況で新市場を開拓しエンドユーザーからの支持を獲得するには、現状を打破して新たなビジネス価値を創出するブレイクスルーへの挑戦が必要です。HiRDBは、高いスケーラビリティと並列処理能力を備え、各サーバに負荷を分散し高速に処理します。高負荷なオンライン業務や大量データを処理するバッチ業務でも、ワンランク上の高性能を発揮します。

オペレーショナル・エクセレンスの追求

企業間競争の中で、他社に対し競争優位性を確保することは容易ではありません。競争力の維持・向上には、散在する問題の早期発見、改善を継続的に行うオペレーショナル・エクセレンスの追求が重要です。HiRDBは、問題発見のリアルタイム化で迅速な対処を実現。継続的な業務改善で競争優位性を維持・向上し、ビジネス価値向上を支援します。

グリッドバッチと連携したバッチ処理の高速化で、オンライン業務の稼働時間を延長



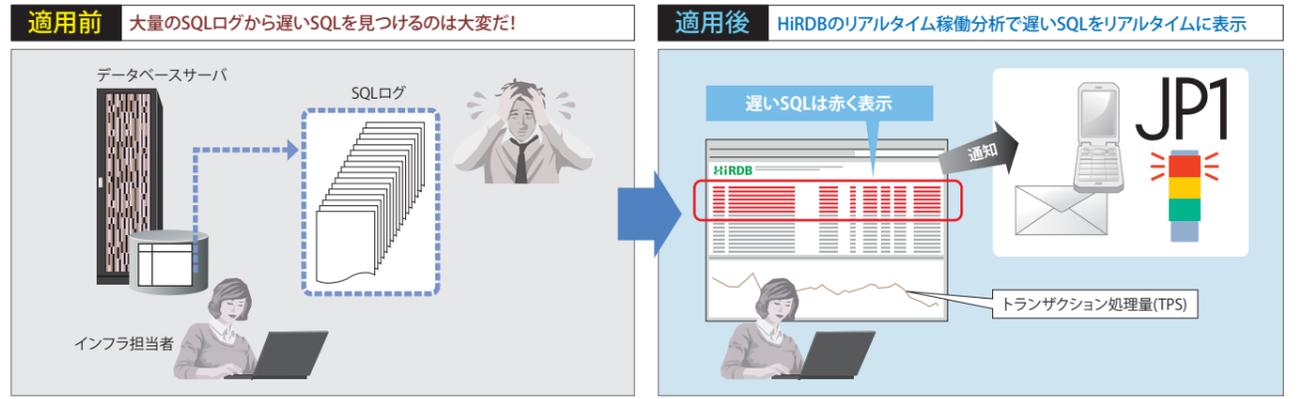
取り扱うデータ量の増加に伴い遅延するバッチ処理時間に対し、バッチ処理を高速に実行し、オンライン稼働時間の延長やバッチ処理時間の突き抜け防止を実現します。「Shared Nothing方式*1」を採用するHiRDBは、論理的に1つの表を複数サーバに分割して格納できるため、バッチ処理を分散・並列実行して高速化するグリッドバッチとの連携で、各サーバに分割格納されたデータとバッチ処理のジョブとをひと括りにして、各サーバ単位にリソース競合なく、並列処理できます。これにより、大量データでも短時間で処理できます。

*1 複数のサーバ間でリソースを共有せず並列処理する方式。リソースの競合が無く、サーバ台数の増加に応じ性能向上できるスケーラビリティの高さが特長。
*2 バッチジョブ分散実行システム「uCosminexus Grid Processing Server」は、バッチ処理を分散して処理するシステムの構築と運用を支援する製品です。

問題発見のリアルタイム化で迅速な対処

SQL応答時間の遅延原因を解明するには、大量のSQLログを分析する必要があり時間がかかっていました。HiRDBのリアルタイム稼働分析*3なら、遅延原因となるSQLを早期に検知。JP1と連携すれば電話やメールで通知することもできます。性能問題が顕在化する前のDBチューニングなどの事前対処が可能になり、効率的かつ継続的な業務改善でビジネス価値の向上を支援します。

*3 運用支援製品HiRDB RealTime Monitorが必要

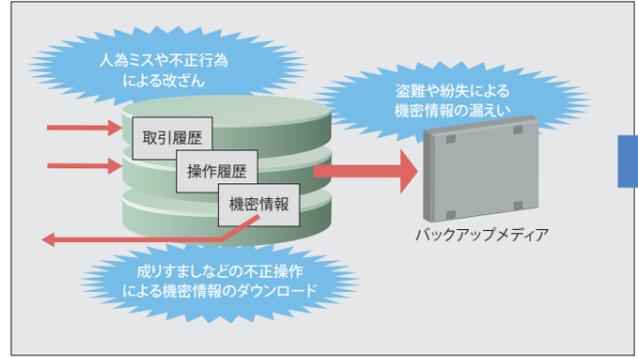


■定評のあるセキュリティ機能で業務システムを強固にガード
WORM機能、監査証跡、データベース暗号化*4の機能を標準提供し、業務システムの強固なセキュリティを確保します。WORM機能では、データの参照と追加を許可し、管理者を含むすべてのユーザーに対し更新、削除を列単位に禁止できます。機密情報や操作履歴など真正性が求められる情報を人為的なミスや不正な改ざんから守ります。

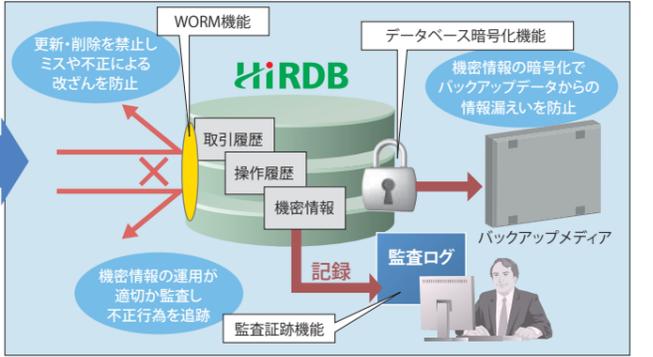
WORM: White Once Read Many

*4 データベース暗号化機能はHiRDB Server with Additional Functionで提供

適用前 さまざまなリスクや不正行為に対処できない!



適用後 HiRDBの標準機能で強固なセキュリティを実現



これまでの業務サービス

HiRDBを使うことで

- ブレイクスルーへの挑戦**
現状を打破して新しいビジネス価値を創出する
・大幅な性能向上で新しいサービス追加
- オペレーショナル・エクセレンスの追求**
競争優位性を維持するための継続的な改善をしてビジネス価値を向上する
・問題発見のリアルタイム化で迅速な対処

新しいビジネス価値の創出

ビジネス価値の向上

これからの業務サービス

お客さまの360°(全方位)を日立の360°(総合力)で守ります。

ハードウェア、ソフトウェアにまたがる問題の解決を支援するマルチプラットフォーム対応型の総合サポートサービス。それが日立の新しいスタンダードサポート「日立サポート360」です。

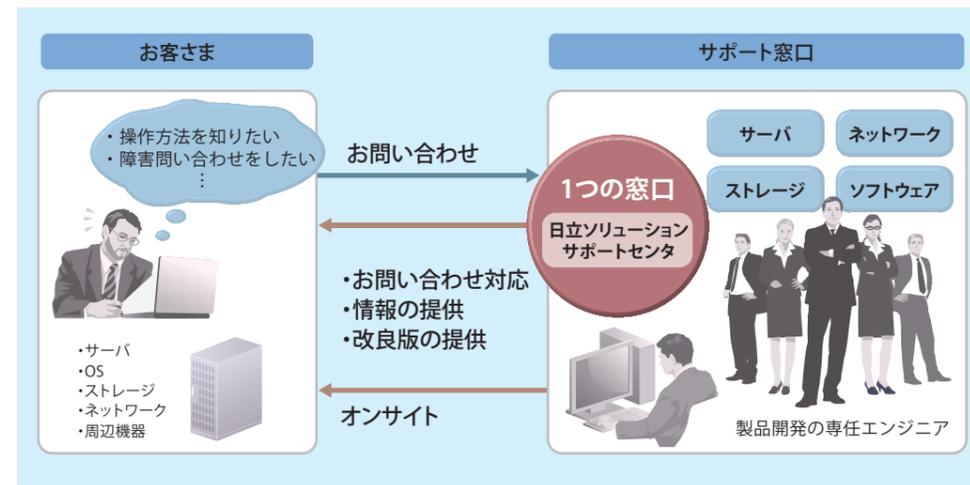
迅速な対応で複合問題の解決を支援するメニューなど、お客さまのニーズやシステムの構成に応じた多様なサービス商品を取り揃えております。

サービスプラットフォームの安定稼働を支えるサポートサービス

日立サポート360は、部門業務サーバから重要な基幹サーバまでをカバーし、お客さまのIT投資効果を最大限に引き出す、お客さまの信用を守るサービスです。次のような特長があります。

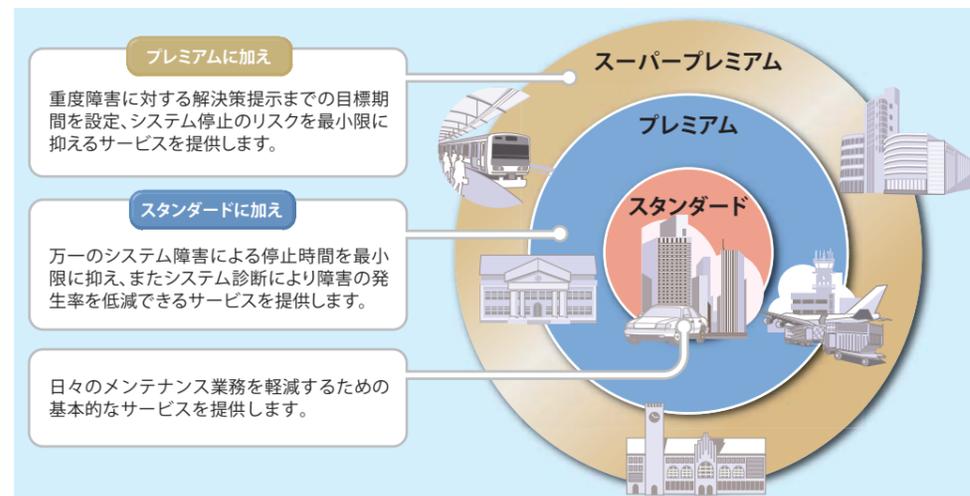
お客さまシステムの多面的問題解析による迅速な問題解決の支援

お客さまシステムを構成しているサーバ、OS、ミドルウェア製品、ストレージ製品、ネットワーク製品に対応するサポートを一体化したサービスメニューを提供します。操作方法や障害に関するお問い合わせをひとつの窓口で受け付け、複数の製品にまたがって調査しなければならない複雑な問題にも、それぞれの開発エンジニアが一体となって迅速に問題解決の支援を行います。



ニーズに合わせて選べるサービスグレード

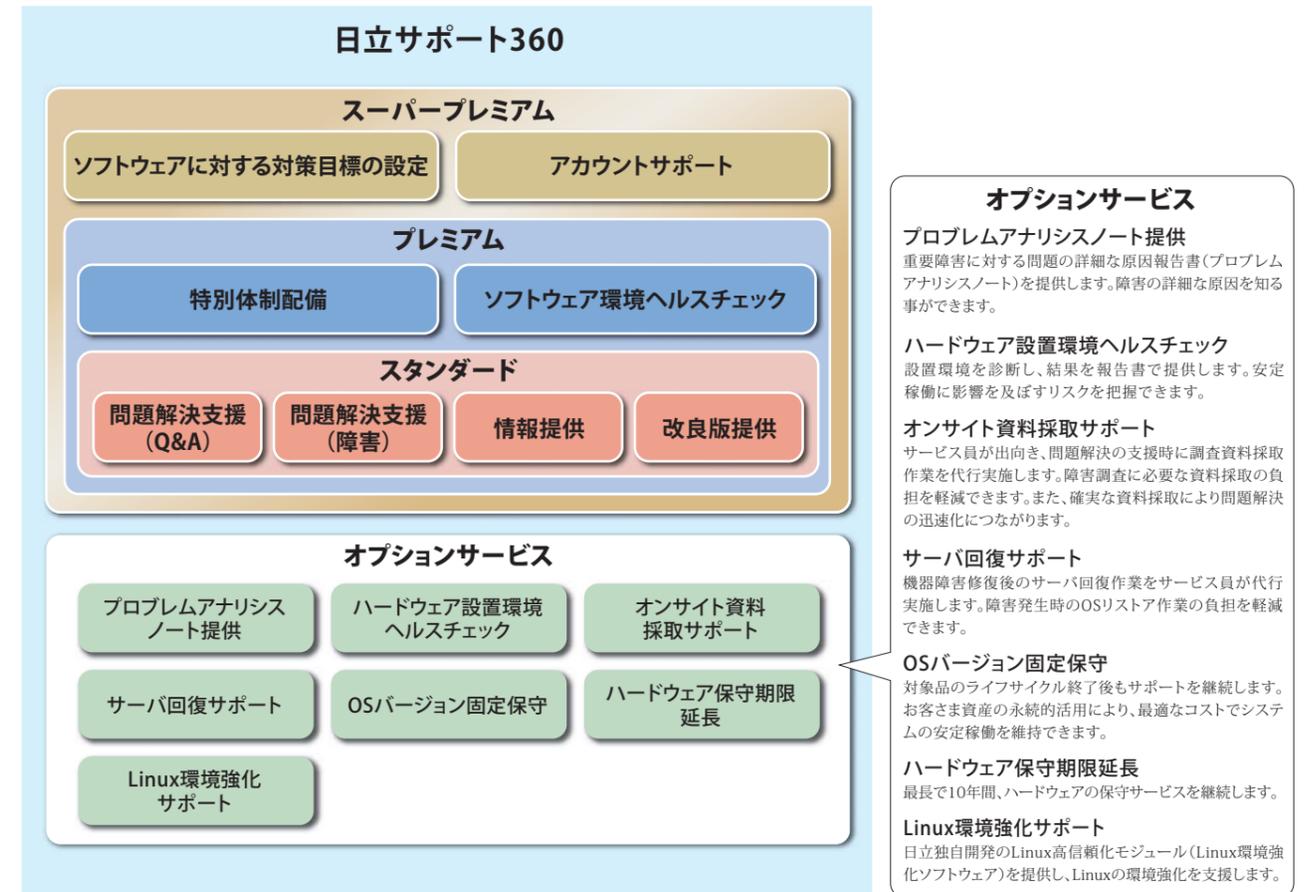
サービス商品をセット化し、「スタンダード」「プレミアム」「スーパープレミアム」のサービスグレードを定め、部門業務サーバから基幹システムまで、お客さまシステムの規模や重要度に合わせてレベルのサービスを提供します。



日立サポート360

多様なニーズにお応えするオプションサービス

サービスグレードに加え、各種オプションサービスを提供し、多様なニーズに対応します。ご要望に応じて選択いただけます。



オプションサービス

プロブレムアナリシスノート提供
重要障害に対する問題の詳細な原因報告書(プロブレムアナリシスノート)を提供します。障害の詳細な原因を知ることができます。

ハードウェア設置環境ヘルスチェック
設置環境を診断し、結果を報告書で提供します。安定稼働に影響を及ぼすリスクを把握できます。

オンサイト資料採取サポート
サービス員が出向き、問題解決の支援時に調査資料採取作業を代行実施します。障害調査に必要な資料採取の負担を軽減できます。また、確実な資料採取により問題解決の迅速化につながります。

サーバ回復サポート
機器障害修復後のサーバ回復作業をサービス員が代行実施します。障害発生時のOSリストア作業の負担を軽減できます。

OSバージョン固定保守
対象品のライフサイクル終了後もサポートを継続します。お客さま資産の永続的活用により、最適なコストでシステムの安定稼働を維持できます。

ハードウェア保守期限延長
最長で10年間、ハードウェアの保守サービスを継続します。

Linux環境強化サポート
日立独自開発のLinux高信頼化モジュール(Linux環境強化ソフトウェア)を提供し、Linuxの環境強化を支援します。

また、サービスグレードそれぞれに、深夜休日を問わず稼働し続けるシステム向けの「24時間週7日対応サービス」と、平日の日中に稼働するシステム向けの「平日8時から19時対応サービス」の2つのサポートサービスを用意しており、お客さまの運用形態に応じて、いずれかをお選びいただけます。

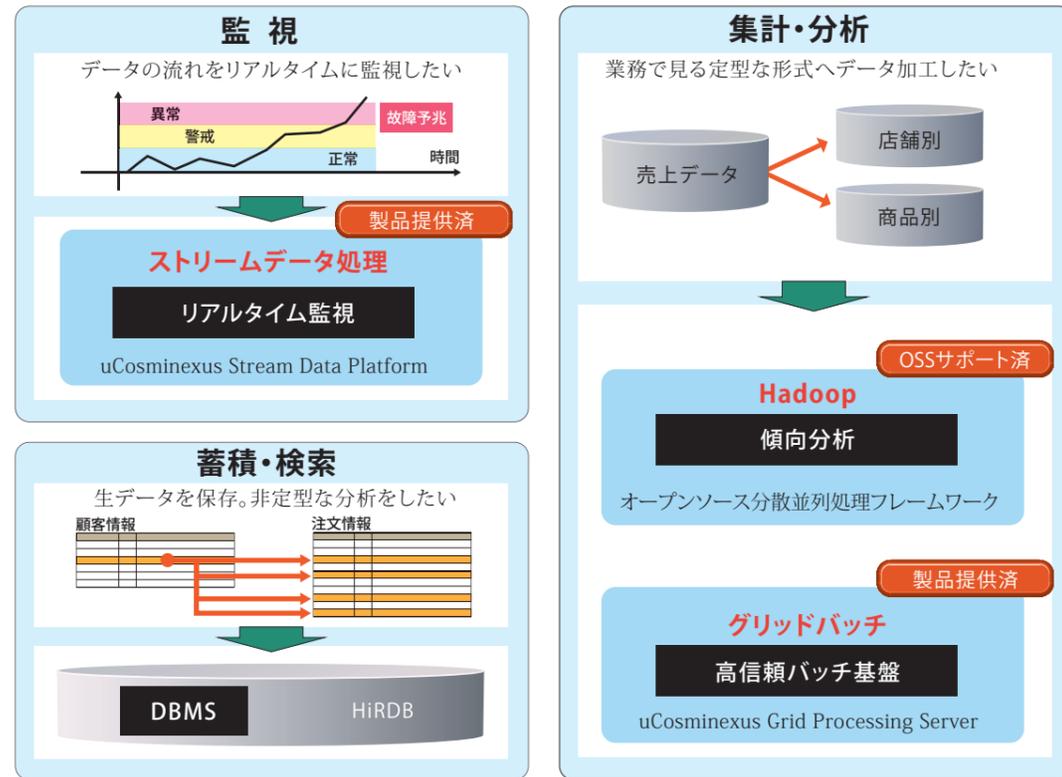


*「24時間週7日対応サービス」の平日8時から19時以外の時間帯は、緊急性の高い障害のみの対応となります。

適切なシステム形態の立案をご支援

大量データ処理ソリューション

監視、蓄積・検索、集計・分析といった、大量データの各ライフサイクルに沿った多様な処理基盤と、それらを活用した各種アセスメントサービスを用意して、お客さまの課題を解決します。



大量データ分散処理アセスメントサービス

- データの活用方法がわからない

1 分析計画策定コンサルティングサービス

お客さまの保有するデータの活用に関して、システム化構想、分析モデルについてのコンサルティングを行います。
- 分析モデルは分かるが、処理方式がわからない

2 分析方式検証支援サービス

適切な処理基盤や処理方式の決定、実証実験を効率よく進めていただけるように技術支援を行います。
- 実機評価をしたいが、環境がない

3 基盤導入検証支援サービス

大量データ分散処理基盤の検証を実施するクラウド環境を提供するとともに、開発・移行・性能検証の技術支援を行います。
- 大量データの処理技術について学びたい

4 技術研修サービス

Hadoopや日立オープンミドルウェアによる大量データの分散処理技術を座学・マシン演習で研修をします。

大量データ分散処理についての情報サイト メール: big_data@itg.hitachi.co.jp

「かんたんに使える」運用管理パッケージ

Hitachi IT Operations シリーズ

Hitachi IT Operations シリーズのエンハンスポリシー

- Hitachi IT Operationsシリーズは機能エンハンスと品質向上も含めて、バージョンアップ/リビジョンアップで提供します。
- 半年～1年程度に一度のサイクルでバージョンアップ/リビジョンアップをすることで機能向上、品質向上を図ります。
- 基本的には修正版は提供しませんが、セキュリティなどに関する影響度の高い問題点については、修正版を提供します。
- 半年～1年程度でバージョンアップ/リビジョンアップを繰り返すため、サポート期間はそのバージョンの出荷開始日から2年間とします。

Hitachi IT Operations シリーズのサポートサービス

上記のように、ミドルウェアとは違うポリシーを設定しているため、サポートサービスについても日立サポート360ではなく、個別のサポートサービスを準備しています。

PC管理ツール Hitachi IT Operations Director

社内のPCを集中的に管理し、標準的なセキュリティポリシーでガイダンスするなど、企業のコンプライアンス対応を支援します。

◆情報セキュリティ管理

- セキュリティ対策の徹底
セキュリティ対策状況を把握し、適切に対処できます。
- 情報漏えいリスクの検知
社内ですり出した情報を社外に持ち出そうとする操作を不審操作として管理者に通知できます。
- USBメモリの使用制限
許可したUSBメモリ以外は使えないようにできます。
- ネットワーク接続の制御
許可したPC以外のネットワーク接続を禁止できます。
- ソフトウェアの配布・インストール
セキュリティ対策を徹底するための配布・インストールを支援します。
- Windows更新プログラムの適用管理
Windows更新プログラムを未適用のPCに配布・適用できます。

◆IT資産管理

- IT資産の管理 ●ライセンスの管理 ●棚卸しの効率化 ●費用の実績と推移の把握 ●機器のリモートメンテナンス

稼働監視ツール Hitachi IT Operations Analyzer

サーバーーム内のサーバ、ネットワーク、ストレージの障害や性能を監視し、問題の根本原因を特定するなど、IT機器の安定稼働を支援します。

◆ネットワーク構成の把握

サーバ、ネットワーク機器、ストレージの接続関係と稼働状況を直感的に把握。監視の複雑さを大幅に軽減した画面で、ネットワーク内の機器の接続構成と各機器の稼働状況がひと目でわかります。

◆障害の予兆検知

警告と緊急の2段階のしきい値で、これから起こりそうな障害の予兆を検知してメールでお知らせ。常に機器の状態を把握してなくても、障害を未然に防ぐための迅速な対応が可能です。しきい値はあらかじめ設定してあるため、導入直後から監視をはじめられます。

◆障害の根本原因の特定

ある機器で障害が起きると、連鎖的に関連する機器にいろいろな障害が発生します。たくさんのエラー情報から障害の原因となった機器と要因を特定するのは困難ですが、Hitachi IT Operations Analyzerが、根本原因を突きとめる手助けをします。トラブル発生時には、イベント内容、発生日時、発生元などを管理者にメールでお知らせ。モニタリング画面を見るだけで、障害時の状況がすべてわかります。

試用版では、製品版と同じ機能を90日無償で利用できます。
試用版でご利用中の環境は、そのまま製品版に引き継ぎます。ぜひ試用版をダウンロードしてお試しください！

■製品サイト

<http://www.hitachi.co.jp/itoperations/>

■Hitachi IT Operations Director ダウンロード

<http://www.hitachi.co.jp/itoperations/director/download/>

■Hitachi IT Operations Analyzer ダウンロード

<http://www.hitachi.co.jp/itoperations/analyzer/download/>

*詳細は製品サイトを参照下さい。



日立オープンミドルウェア 主要製品ラインナップ

統合システム運用管理

JP1
ジェイビーワン

詳細はコチラを参照下さい: <http://www.hitachi.co.jp/jp1/>

モニタリング

■統合管理

- ・JP1/Integrated Management

■サービスレベル管理

- ・JP1/IT Service Level Management

■アベイラビリティ管理

- ・JP1/Performance Management

オートメーション

■ジョブ管理

- ・JP1/Automatic Job Management System 3

ITコンプライアンス

■資産・配布管理

- ・JP1/IT Desktop Management

■セキュリティ管理

- ・JP1/秘文 Advanced Edition

ファウンデーション

■ITリソース管理

- ・JP1/IT Resource Management

■ネットワーク管理

- ・JP1/Cm2/Network Node Manager i

■ストレージ管理

- ・JP1/VERITAS

■サーバ管理

- ・JP1/ServerConductor

ストレージ運用管理

Hitachi Command Suite ヒタチ コマンドスイート

詳細はコチラを参照下さい: <http://www.hitachi.co.jp/products/it/storage-solutions/products/software/hsms/>

クラウドサービスプラットフォーム

Cosminexus コスミネクサス

詳細はコチラを参照下さい: <http://www.hitachi.co.jp/cosminexus/>

クラウド対応強化製品

■作業プロセス連携

- ・対話作業フロー「uCosminexus Navigation Platform」
- ・画面情報連携・統合「uCosminexus Portal Framework」

■業務プロセス連携

- ・自動業務フロー「uCosminexus Service Platform」
- ・対話業務フロー「uCosminexus Service Platform - WorkCoordinator」

■オンライン処理

- ・アプリケーションサーバ「uCosminexus Application Server」
- ・TPモニタ「uCosminexus OpenTP1」

■バッチ処理

- ・バッチジョブ実行基盤「uCosminexus Batch Job Execution Server」
- ・バッチジョブ分散実行システム「uCosminexus Grid Processing Server」

■文書・帳票処理

- ・文書管理「uCosminexus DocumentBroker」
- ・エンタープライズサーチ「uCosminexus Enterprise Search」
- ・帳票処理「uCosminexus EUR」

■共通マスタ連携

- ・ETL「DataStage®」

■データ管理

- ・インメモリデータグリッド「uCosminexus Elastic Application Data store」

■サービス配置・実行

- ・PaaS環境管理「uCosminexus Service Director」

■モニタリング

- ・「稼働状況モニタリングサービス」

日立オープンミドルウェア 主要製品ラインナップ

クラウドサービスプラットフォーム

関連製品

■ストリーム処理

- ・ストリームデータ処理基盤「uCosminexus Stream Data Platform」

■NGN連携

- ・NGN連携基盤「uCosminexus NGN Application Adapter」

■セキュリティ

- ・日立暗号ライブラリ「Keymate/Crypto」
- ・PKI管理機能「uCosminexus PKI Enrollment Service」
- ・サーバサイド型シングルサインオン「uCosminexus Secure Unify - SSO」
- ・クライアントサイド型シングルサインオン「SRGateクライアントエージェント」

■データ交換

- ・ファイル転送機能「uCosminexus Enterprise File Transfer」

■クラスタリング

- ・高信頼化システム監視機能「HAモニタ」

■コード変換

- ・コード変換機能「uCosminexus 日立コード変換」

■言語

- ・COBOL開発・運用環境「COBOL2002」

■メインフレーム資産活用

- ・画面・帳票サポート「XMAP3/Web for Cosminexus」
- ・メインフレーム連携「Object Wrapper」「560 Web Adaptor」

データベース

HiRDB

ハイアールディービー

詳細はコチラを参照下さい：<http://www.hitachi.co.jp/hirdb/>

Oracle Database

オラクル データベース

詳細はコチラを参照下さい：<http://www.hitachi.co.jp/oracle/>

Supply Chain Management

SCPLANシリーズ

エスシープランシリーズ

製造業の生産計画・資材調達計画・納期回答の立案を支援するSCMソフトウェアです。

詳細はコチラを参照下さい：<http://www.hitachi.co.jp/soft/scplan/>

コラボレーション

Groupmax

グループマックス

お客様のビジネスのスピードと価値を高めていく 統合型グループウェアから、「個」と「組織」を越えた豊かなコミュニケーションと、ナレッジ共有が実現できるコラボレーションポータルへ進化しました。

「クロスファンクショナル」、「セキュア」、「ユビキタス&グローバル」をコンセプトに、人と人、人と情報をつなげることで、お客様のビジネスに効果的なコラボレーションを実現します。

詳細はコチラを参照下さい：<http://www.hitachi.co.jp/groupmax/>

エンジニアリング

SolidWorks

ソリッドワークス

本格的なモデリング機能を備えた、扱いやすい3次元メカニカルCADシステムです。使い勝手の良いインターフェースと直感的な操作環境により、設計者はCAD操作ではなく設計業務に集中できます。

詳細はコチラを参照下さい：<http://www.hitachi.co.jp/soft/solidworks/>

PDMACE

ピーディーエムエース

製品の設計・開発に係わる全ての情報(3Dモデル、図面、仕様書など)を統合管理することによってさまざまな価値を創造し、デジタルエンジニアリングによる業務改革を支えます。

詳細はコチラを参照下さい：<http://www.hitachi.co.jp/soft/pdmace/>

HICAD

ハイキャド

継続性(互換性)を重視した純国産の2次元CADシステムです。

詳細はコチラを参照下さい：<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/soft1/cad/hicad/hicad.html>